

普及現地情報

発信年月日：平成 26 年(2014 年)11 月 25 日
所 属 名：甲賀農産普及課
番 号：C14015
部 門 分 類：699 その他普及
発 信 者 名：竹若、市井

指導農業士会甲賀支部県外先進地研修の実施

滋賀県指導農業士会甲賀支部会員の資質向上のため、当課より提案していた先進地研修が、11 月 12 日に愛知県大府市の大規模直売所「げんきの郷」と、同県弥富市のトヨタ自動車の経営改善ノウハウを導入している農業法人「鍋八農産」で行われました。

当日は指導農業士 7 名と関係機関 6 名が参加しました。

げんきの郷では、直売施設である「はなまる市」が、①出荷会員の教育を徹底して質の高い農産物を出荷してもらう②むやみな安売りはしない③体験を絡めて消費者に地元産の良さを理解してもらうなどの活動を行うことで、地元農畜産物の売り上げが総売上高に占める割合である「直売比率」が 80%にまで高まっていることが聞け、今後の直売所活用に向けて大いに参考になりました。

鍋八農産では、経営面積 170ha、2000 筆、最大通作距離 20 k m にもなる農地の管理を効率よく実施するため、トヨタ自動車と連携して経営管理システム「豊作計画」の開発に携わり、それを活用することで日報作成の効率化や必要資材の管理などに成果をあげていることを知りました。また、I T 以外にもトヨタ流のカイゼン活動のノウハウを吸収して、従業員の能力向上に向けた指導や機械器具の整頓管理、乾燥作業等の整理のため、あらゆる工程が図表化されており、大規模経営の効率化に役立つ貴重な情報を得ることができました。

当課は、今後も支部の活動を支援し、今回の研修で得た成果が地域に波及するよう努めます。



【げんきの郷視察の様子】

岡部取締役より、運営方法等についてご教示いただきました。



【鍋八農産視察の様子】

鍋八農産八木代表とトヨタ自動車杉山チーフより、経営状況や豊作計画の説明を受けました。